

2019年11月総括

11月は、直営全80店舗で、前年同月の直営全75店舗に対して、14.2%増の302,249千円でした。今年の11月は、月初からお客様のマインドが高く、月前半から売上が、前年比50%増で推移していました。しかし、後半に入ると全国的に天候が安定せず、関東地区においては、1mm以上の雨が、1週間降り続くという、69年ぶりの異常気象も重なり、前半絶好調であった実績も、最終的には、既存店前年比で10.1%増の291,327千円という結果となりました。キーパーコーティングの施工台数を見ると、ダイヤモンドキーパー類10%増、クリスタルキーパー12%増と、ポディガラスコーティングの施工台数は増加しています。

11月23日(土)から、好評であり、実績もある「キレイへの挑戦」をテーマにしたテレビコマーシャルの全国放映を開始しました(北海道、青森、岩手、山形局は、雪解け時期の来年4月に放映予定)。加えて、関東地区は、テレビよりWeb広告が効力に効果があるため、YouTube広告と車関連のWEBコンテンツの閲覧者に向けたターゲティング広告もスタートしております。

そして、冬の熱戦 2019年12月「第30回 キーパー選手権」が開幕しました。皆様からの熱いご参加、心より楽しみにお待ちしております。私たちスタッフも全国のキーパープロショップに訪問し、一緒に盛り上げていきます。

賀来 聡介 鈴置 力親

インタープロットの主演は、アスリート(人間)だ!!




インタープロットシリーズ 提唱者・関谷正徳氏インタビュー

インタープロットシリーズが目指したのはドライバーが主役となるモータースポーツです。スポーツは人間が主役です。アスリートが磨き上げてきた技術こそ、最も価値があり、そこから生み出された結果はアスリート自身への称賛となります。

自動車の歴史がスタートして以来、いろいろな場で性能の比較が行われ、それが自動車の技術的な進歩・発展を加速させてきました。速さや耐久性に優れるということが自動車の大きな価値であり、レースでそれを実証することができたメーカーはプレミアム・ブランドとして認められました。しかし自動車も普及し始め、レースに多くの人々が興味を持つようになると、時代はヒーローを生み出していきます。偉大なドライバーが登場し、それに憧れてレーシングドライバーを目指す若者も増えていきました。機械を主役としたレースが人間を主役としたスポーツへと変質し、モータースポーツが生まれたのです。

そうした歴史の中、自動車の技術は成熟しました。性能を追い求めたレーシングマシンは、安全性の確保やコスト低減を意図して、レギュレーションが変更されていきました。性能ではなく効率の技術開発競争となっただけで、ハードウェアの競争という部分は変わりません。

しかしアメリカでは40年以上も変わらず、マシンで戦うレースが高い人気を誇っています。それはアメリカ最大規模のレースであるNASCARです。基本的には古典的なメカニズムによって構成されたマシンであり、性能も均質化されています。レースでのパフォーマンスは、相対的にドライバーの要素が大きくなり、ドライバーのテクニックが結果を左右することになります。マシンの性能差がほとんどないレースは、レーシングドライバーを育成していくカテゴリーには存在しますが、F1やWEC、SUPER GTといったトップカテゴリーには存在しません。インタープロットシリーズは、イコルコンディションのマシンを使ったトップカテゴリーのレースを目指しています。

インタープロットシリーズの狙いのひとつとして、「Made in Japanへのこだわり」があります。海外からマシンを輸入すれば、資金が海外へと流出することになります。日本国内へ資金を回すことで、日本のレース技術は進化し、レースガレージも存続できます。日本は、スーパーフォーミュラやSUPER GTといった独自のレースを企画・開催してきました。F1へステップアップするドライバーの最終テストの場として、日本のスーパーフォーミュラは注目されています。マシンの性能だけでなく、高度なセッティングや戦略といった日本のレーシングチームが持つ技術から学び、対応することがF1ドライバーに求められるからです。実際にインタープロット専用マシン「kuruma」は、6速シーケンシャルのギヤボックスとステアリングギヤ、その2つのユニット以外は全て日本製で、それぞれのレーシングファクトリーが組み立てます。Made in Japanへのこだわりは、日本の技術の継続を狙ったものであり、日本のモータースポーツの将来を見据えたものです。

7年目のシーズンを終えたインタープロットシリーズですが、白熱したバトルシーンが目立っています。同じマシン、エンジン、タイヤでトップドライバーが戦うレースは他に存在しません。若手ドライバーにとっては、活躍するトップドライバーに挑み、その速さを証明するステージになります。逆にトップドライバーは、その挑戦を跳ね返して見せる必要があります。白熱したバトルシーンが展開されるのは、自然の成り行きです。結果だけでなく、その過程も同等に重要なので、クリーンなバトルシーンを目の当たりにすることができるのです。

インタープロットシリーズは、ほぼドライバーだけにフォーカスした、新しいモータースポーツの形です。多くの人のモータースポーツ観を変えられることができるインパクトがあると考えています。

2020年 インタープロットシリーズ スケジュール

第1戦 5/ 9(土)・10(日) 富士スピードウェイ
第2戦 7/25(土)・26(日) 鈴鹿サーキット
第3戦 10/10(土)・11(日) 富士スピードウェイ
第4戦 12/12(土)・13(日) 富士スピードウェイ

新店	2019年11月	売上金額(円)	前年対比	今月KeePer施工台数(台)				平均単価(円)	人時生産(円/時)
				ピュア	メンテケア類	クリスタル	ダイヤ類		
	札幌店	7,765,448	98%	47	43	114	32	12,096	6,158
	手稲店	2,355,424	84%	10	10	39	13	10,755	4,776
	仙台長町店	4,780,143	118%	15	36	44	25	11,921	5,294
☆2年目	泉インター店	2,010,046	174%	29	4	14	10	10,152	3,404
	郡山店	3,935,914	127%	24	9	60	19	10,118	5,425
	小山店	3,535,477	130%	19	15	47	20	12,319	6,131
	水戸内原店	3,746,689	124%	27	13	43	18	10,829	6,444
☆2年目	わらび店	2,276,495	4498%	13	4	17	11	8,494	4,227
	大宮店	4,368,232	123%	25	18	50	19	8,970	6,308
	さいたま店	3,353,435	100%	23	17	50	10	8,363	5,727
	浦和美園店	5,223,637	112%	33	31	67	10	9,656	6,612
	草加店	7,018,121	109%	46	31	73	31	10,084	6,507
☆2年目	三郷中央店	2,781,326	154%	18	7	30	10	8,774	4,808
☆2年目	市原店	3,025,186	135%	23	8	31	12	9,308	5,561
	ちば古市場店	4,426,354	116%	23	18	54	20	10,270	6,314
	千葉NT店	4,032,186	111%	36	16	48	16	9,123	6,034
	船橋店	3,715,077	108%	37	15	59	14	10,263	6,501
	野田店	3,354,963	102%	18	18	42	15	9,586	6,162
	柏店	3,354,003	119%	15	14	37	14	11,180	6,456
	松戸店	4,617,869	115%	25	24	44	23	11,574	6,929
	松戸東店	3,503,459	109%	29	9	54	12	9,343	6,163
☆2年目	葛飾店	3,206,879	140%	25	9	43	12	9,136	5,789
	足立店	10,673,216	106%	76	51	86	42	11,440	7,629
	板橋店	4,899,885	97%	22	30	43	22	10,675	6,053
	高島平店	3,900,943	103%	18	24	31	14	11,210	6,612
☆2年目	世田谷店	7,037,644	93%	36	38	80	43	9,284	6,349
☆2年目	246玉川店	3,283,534	120%	21	9	35	14	9,657	4,501
5か月	杉並店	1,730,728	-	15	4	14	9	8,402	3,493
	三鷹店	5,757,807	110%	34	27	66	28	10,782	5,825
	昭島店	4,685,454	118%	28	12	55	22	10,746	6,407
	八王子店	4,843,391	107%	26	28	58	19	9,785	5,903
	相模原店	3,805,050	113%	19	19	48	17	9,513	6,040
☆2年目	相模原淵野辺店	3,005,500	113%	15	14	31	19	10,223	6,005
	上溝店	4,398,378	90%	20	32	49	14	9,338	5,697
11か月	湘南平塚店	3,150,155	-	11	10	33	21	12,501	5,656
☆2年目	横浜綱島店	2,705,259	106%	15	10	20	15	11,042	6,025
	トレッサ横浜店	4,419,196	123%	24	17	57	32	12,379	6,168
	長久手店	3,269,871	124%	17	10	30	20	10,092	4,954
	東郷店	3,526,041	114%	22	18	36	19	9,767	5,041
	豊田店	5,259,019	113%	34	29	42	28	10,582	6,094
	岡崎店	4,955,179	102%	20	33	60	22	10,238	7,330
☆2年目	豊橋店	2,977,849	130%	16	12	32	14	13,176	4,984
	安城店	4,440,729	122%	29	20	38	22	10,351	6,155
	知立店	3,601,391	102%	33	16	45	12	9,760	5,536
	刈谷店	4,226,943	90%	35	8	54	22	10,594	5,475
	半田店	4,488,046	124%	19	23	69	28	11,305	5,572
	大府店	3,752,188	86%	20	15	51	14	8,666	5,010
	東海店	5,474,329	124%	29	24	32	22	9,990	5,893
	高針店	3,213,989	96%	14	15	34	12	9,739	5,614
	鳴海店	3,912,359	116%	32	16	40	20	9,732	6,295
	大須店	5,308,101	90%	29	28	48	23	12,402	7,227
	中川店	4,373,675	93%	36	37	42	21	9,634	5,883
	甚目寺店	3,507,085	104%	24	15	43	15	9,133	5,266
☆2年目	守山店	1,716,624	168%	25	3	11	5	8,415	3,285
11か月	名古屋東店	1,748,283	-	16	3	21	4	6,750	3,479
	一宮店	4,863,071	102%	22	27	73	23	11,775	6,231
☆2年目	江南店	2,633,505	103%	29	6	18	12	9,507	4,483
	春日井店	3,366,343	134%	15	18	40	18	11,411	5,578
☆2年目	小牧山店	2,488,895	108%	32	7	17	13	8,733	4,128
	師勝店	2,522,284	131%	14	9	17	12	10,171	4,383
☆2年目	可児店	2,210,830	136%	19	6	12	17	11,886	4,875
	大垣店	2,281,462	88%	32	10	31	8	9,963	4,229
	福井大和田店	3,284,362	129%	18	14	36	19	10,804	5,923
	四日市店	3,225,266	121%	11	13	31	18	10,438	6,191
	鈴鹿店	3,533,181	73%	16	24	34	12	8,493	4,935
	鈴鹿玉垣店	2,554,595	102%	10	11	22	9	9,568	4,913
	津店	3,646,069	90%	19	15	59	18	10,185	4,986
8か月	松阪店	1,374,139	-	10	1	21	5	7,011	3,043
	名張街道店	1,575,895	102%	23	10	18	6	10,233	4,142
	彦根イオン店	2,562,519	92%	23	5	22	9	9,781	5,079
☆2年目	箕面店	2,001,443	122%	13	6	18	10	9,908	3,738
☆2年目	鶴見店	2,811,671	192%	16	8	19	16	11,113	5,265
	文野店	3,338,500	124%	24	13	40	12	11,091	5,062
	尼崎店	3,440,050	105%	44	10	28	14	9,399	4,765
	宝塚店	4,615,889	103%	42	15	41	22	10,396	5,561
	福山店	6,206,815	95%	24	25	59	41	12,514	7,505
	広島長楽寺店	3,643,241	135%	11	6	40	24	12,783	6,067
10か月	広島東雲店	2,918,629	-	14	1	20	21	12,914	4,178
	福岡春日店	3,345,713	107%	10	12	31	23	11,658	4,960
	久留米店	3,370,653	134%	14	11	36	19	13,218	5,655
全80店合計		302,249,224		1,895	1,302	3,272	1,427	10,304	5,627
前年対比			114.2%	132%	134%	112%	110%	104%	104%
既存店(74店)計		291,327,290		1,829	1,283	3,163	1,367	10,333	5,711
既存店前年対比			110.1%	128%	132%	108%	105%	105%	106%

※サービス商品の記号/ピュア:ピュアキーパーとミネラルオフ・艶パック メンテケア類:メンテナンス
クリスタル:クリスタルキーパー、ダイヤ類:ダイヤモンドキーパーとダブルダイヤキーパー
注1)キーパーラボ 全92店舗の内、FC12店舗の実績は含まれていません。直営80店舗の実績となります。注2)この実績は、監査法人の監査を受けていない速報値です。決算の数値とは異なる場合がありますので、ご了承ください。注3)月次速報として公表する各数値は、速報値であり、次回以降の更新時に修正の可能性があります。注4)今月施工台数とは、コーティング等のサービス商品の販売数です。詳細については、当社のホームページをご参照下さい。http://www.keeperlabo.jp/service/注5)パーセンテージ(%)で表示した数値は前年同月比です。注6)人時生産とは、店舗の売上金額を総労働時間(対)の数値で、労働時間1時間あたり、売上をいくら稼いだかを表しています。